

## 平成30年度の河川愛護モニターを募集します

地域の意見や情報を河川整備等の参考にしています

阿賀川河川事務所では、平成30年度の河川愛護モニターを募集しています。河川に興味のある方、河川愛護に関心をお持ちの方なら、どなたでも応募できます。

活動内容、応募要領は次のとおりです。応募用紙は、最後のページにあります。

### 『募集要領』

- 応募資格 会津若松市、喜多方市、会津美里町、会津坂下町、下郷町、湯川村のいずれかにお住まいの満20歳以上の方で、阿賀川・日橋川・湯川（新湯川）に接する機会があり、河川愛護に関心をお持ちの方
- 活動内容 日常生活の範囲内で知り得た関係河川の情報や地域の情報、河川に関する意見などを毎月1回以上報告。
- 任期 平成30年7月1日～平成31年6月30日（1年間）
- 募集人員 若干名
- 報酬 通信・交通等に係る経費として所定月額を支給
- 申込方法 応募用紙を請求し必要事項を記入し送付する。  
（応募用紙は阿賀川河川事務所HP <http://www.hrr.mlit.go.jp/agagawa/>からもダウンロードできます。）
- 募集期限 平成30年6月8日（金）まで
- お問合せ先・送付先 阿賀川河川事務所 「河川愛護モニター募集」係

電話 0242(26)6872（管理課）  
電子メール agagawa@hrr.mlit.go.jp  
FAX 0242(26)0526（管理課）  
郵便 〒965-8567 会津若松市表町2-70

【お問い合わせ先】 国土交通省 北陸地方整備局 阿賀川河川事務所 電話 0242-26-6441

副所長（技術） 鈴木 忠彦（内線 204）  
管理課長 服部 信（内線 331）

# 河川愛護モニターの業務について

## 1 業務の担当範囲について

阿賀川・湯川（新湯川）・日橋川のうち、阿賀川河川事務所が管理している範囲内（別図参照）とします。

業務の担当区間は、モニターご自身の居住地や職場への経路の周囲を中心に、日常生活の行動範囲等の実情を考慮して別に定めます。

## 2 業務の期間について

モニターの委嘱期間は、本年7月1日から 翌年6月30日までです。

## 3 業務内容について

### （1）報告内容等

次のようなことの中から、日常生活のなかで見聞きしたものを報告します。

- ①近隣の方などからの河川の管理や利用に関する要望、意見等がある
- ②河川環境が損なわれる、又は河川利用上の障害となるような状況がある
- ③阿賀川河川事務所が行っている河川工事（事業）に対する感想や意見等がある
- ④河川に棲息する動植物、水生生物、魚等の河川環境に関すること
- ⑤河川を利用して行われる魚釣り、スポーツ、遊びその他様々な利用行為に関すること
- ⑥ゴミ等の投棄、河川の流水や施設等の異常がある
- ⑦地元のイベント等の情報がある
- ⑧地元で河川内のゴミ拾いその他の河川愛護に関する活動を行っている人や団体がいる

### （2）毎月の報告

上記のような情報等を見聞きしたときに、「河川愛護モニター活動報告書」（別途指定の様式）に記録し、提出は毎月1回以上行います。

記入内容は、一般住民の視点から河川の様子等をチェックした記事や写真、ご意見等を自由に記載して構いません。なお、報告内容は、当事務所ホームページへの掲載を予定しています。

報告書の提出方法は、郵便、ファックス、電子メール、持参のいずれも可能としますが、特に急を要する場合には、その都度の電話連絡もお願いします。

## 4 注意事項等

- (1) モニターは、河川管理について何らかの権限を与えるものではなく、活動要領に定められた業務以外の義務が課せられるわけではありません。例えば、ゴミの不法投棄などを発見した場合、その者に直接警告したりすることはせず、担当事務所に連絡のみをお願いします。
- (2) モニターは、河川行政に関する住民モニターとしての公正な活動を行い、地域の公の利益に反することや、営利目的の活動・発言をしてはなりません。

## 5 業務報酬について

月額 4,580円（通信費、交通費が含まれる。） 支払いは、3ヶ月毎に後払い。

◇ 委 嘱 区 間 (阿賀川河川事務所の管理区間)

モニターの活動は、この管理区間の中らご自身の住居や職場のあるところを中心に行います。





◇活動報告書の記載内容の一例です。

月に一回程度このような報告があり、阿賀川河川事務所のホームページに掲載しています。



Aさん(女性 30代) 会津若松市北会津町在住

(モニターさんからの便り) 平成 24年 10月 30日(火)

【 報告内容 】

10月に入り、朝、阿賀川を見ると霧がかかることが多くなりました。  
暦の上でも来月には冬となり、1年の流れの早さを実感します。

今回は本郷大橋(東側)からの報告です。  
今日は風が強かったため雲の流れが早く、曇ったり晴れたりしていました。  
撮影時はちょうどキレイな秋晴れとなりました。



いつもなら本郷大橋の東側にも水が流れているのですが、水たまり程度しかありませんでした。  
川の流れは本郷大橋の真ん中でした。

あちらこちらでバーベキューをしたような炭の跡がありましたが、ゴミもほとんど落ちておらず、キレイな河川敷という印象を受けました。

上記の水たまり程度…という場所を撮影しました。  
苔は生えていますが、透明度は高く川底まで良く見えました。  
また、写真右側にはメダカ?も数匹いるのですが…見えるでしょうか?  
今年、高田橋付近では沢蟹を沢山見かけましたが、ここにも隠れているのかもしれないね。



(事務所からの意見・感想等)

これからは本当に霧の多い季節となりますね。私たちもパトロールカーで日々河川巡視していますが、とても霧の濃い日などは、フォグランプをつけていても視界が悪く、注意して走行していても堤防から転げ落ちるのはと、ひやひやものです。これも盆地特有なのでしょうかね。これからの季節、気を引き締めて河川パトロールすることが肝心と思っています。

また私たちもメダカ・沢ガニの類は大好きです。なのでこれらの生き物がなくなることのないよう、より一層大事に川を守っていきたいですね。

## 河川愛護モニターの応募用紙

「河川愛護モニターの業務について」の内容を承諾のうえ、河川愛護モニターに応募します。

ふりがな 氏名		生年 月日	□昭和 ・ □平成	性別
			年 月 日(満 歳)	男・女
現住所	〒 _____ 福島県		☎ ( )	
職 業	勤務先名称(又は職業) _____ 所在地 〒 _____ 福島県		☎ ( )	
川に関する 要望・意見、 自己の PR・ 経歴その他 参考となる ことなど				
備 考				